

レポートテンプレートの作成方法

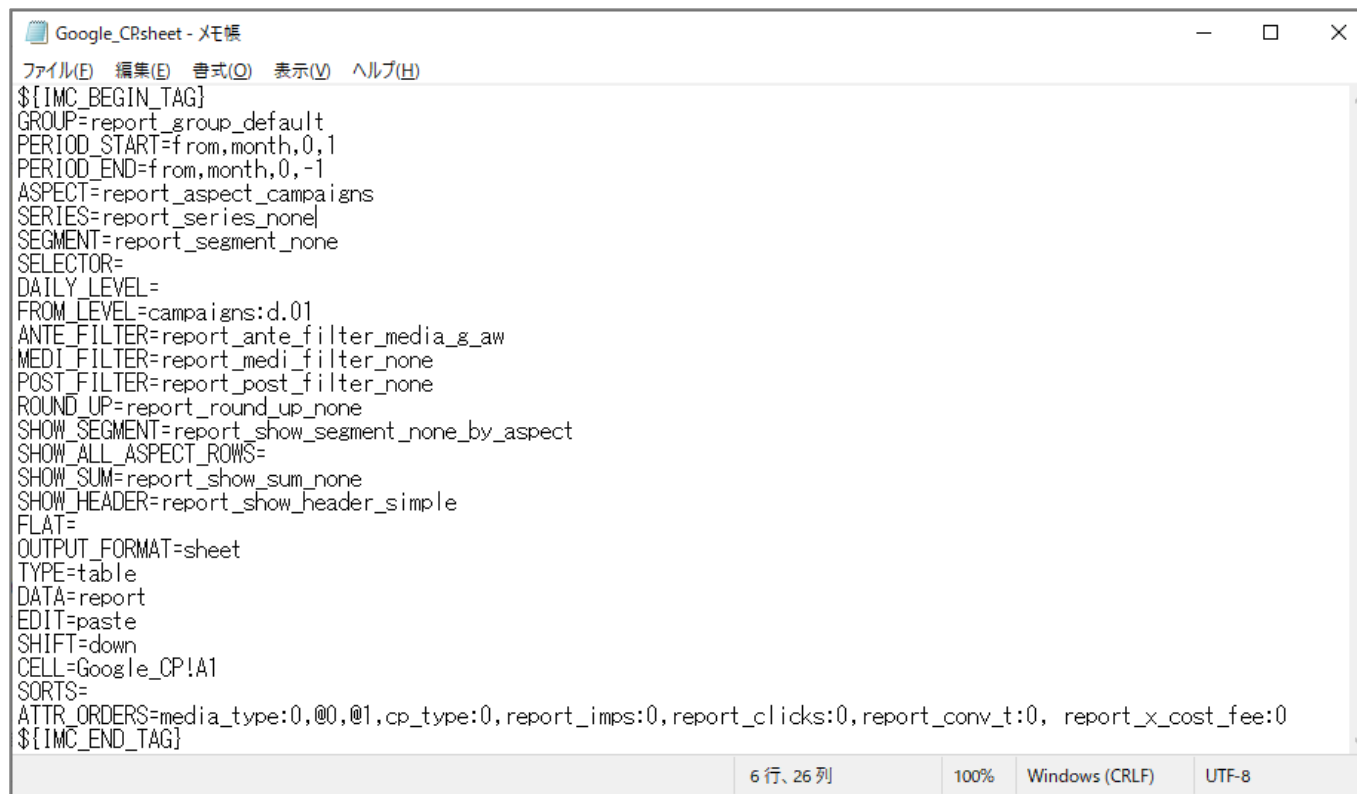
Google スプレッドシート出力

- レポートテンプレートとは
- レポートタグとディレクティブ
- レポートテンプレートの作成方法
- (補足) レポートテンプレートの更新方法

glu から Google スプレッドシートへレポートを出力するには、専用のレポートテンプレートが必要です。

ここではレポートテンプレートの作成方法を説明します。

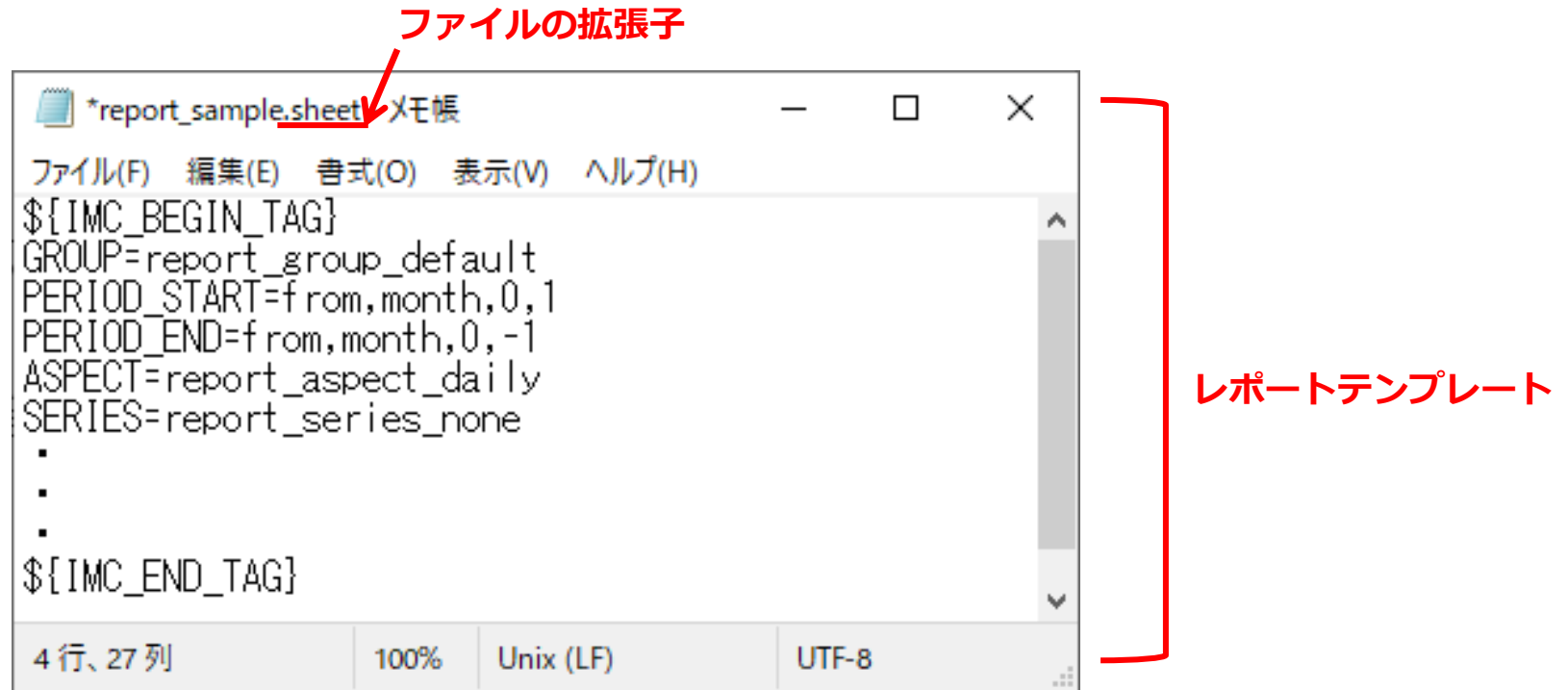
■ Google スプレッドシート用のレポートテンプレート（例）



```
Google_CPsheet - Xモック
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
${IMC_BEGIN_TAG}
GROUP=report_group_default
PERIOD_START=from,month,0,1
PERIOD_END=from,month,0,-1
ASPECT=report_aspect_campaigns
SERIES=report_series_none1
SEGMENT=report_segment_none
SELECTOR=
DAILY_LEVEL=
FROM_LEVEL=campaigns:d.01
ANTE_FILTER=report_ante_filter_media_g_aw
MEDI_FILTER=report_medi_filter_none
POST_FILTER=report_post_filter_none
ROUND_UP=report_round_up_none
SHOW_SEGMENT=report_show_segment_none_by_aspect
SHOW_ALL_ASPECT_ROWS=
SHOW_SUM=report_show_sum_none
SHOW_HEADER=report_show_header_simple
FLAT=
OUTPUT_FORMAT=sheet
TYPE=table
DATA=report
EDIT=paste
SHIFT=down
CELL=Google_CP!A1
SORTS=
ATTR_ORDERS=media_type:0,@0,@1,cp_type:0,reportimps:0,reportclicks:0,reportconv_t:0,reportx_cost_fee:0
${IMC_END_TAG}
```

レポートテンプレートとは

Google スプレッドシート用のレポートテンプレートは、メモ帳などのテキストエディタに glu への指示内容を記述したファイルです。ファイルの拡張子は「xxx.sheet」にします。



レポートタグとディレクティブ

`${IMC_BEGIN_TAG}`から`${IMC_END_TAG}`までが1つの指示書で、レポートタグと呼びます。1ファイルの中には複数のレポートタグを含めることができます。レポートタグの中に記述する指示内容はディレクティブと呼びます。ディレクティブは「名前=値」の形式になります。

```
*report_sample.sheet - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
${IMC_BEGIN_TAG}
GROUP=report_group_default
PERIOD_START=from,month,0,1
PERIOD_END=from,month,0,-1
ASPECT=report_aspect_daily
SERIES=report_series_none
.
.
.
${IMC_END_TAG}
```

4行、27列 100% Unix (LF) UTF-8

💡 コメント

先頭に#を付けると、指示ではなくコメントの扱いになります。

```
*report_sample.sheet - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
${IMC_BEGIN_TAG}
#日別レポート
GROUP=report_group default
```

レポートテンプレートの作成方法

レポートテンプレートの作成は、以下の流れで進めます。

① ダイスの [標準レポート] タブでレポート条件を設定



② レポートタグエディタで出力条件を設定



③ 設定内容をダウンロード



④ ディレクティブを修正



⑤ レポートテンプレートの動作を確認

① ダイスの[標準レポート]タブでレポート条件を設定

■ 操作手順

対象のダイスを選択 > [標準レポート] タブ > 条件詳細を開く > レポート条件と期間を設定して再表示

The screenshot shows the 'glu' reporting tool interface. The '標準レポート' (Standard Report) tab is selected. The configuration area is divided into four sections: 'データの見方' (Data View), 'データの統合' (Data Consolidation), '表形式' (Table Format), and 'グラフ形式' (Graph Format). The '期間' (Period) is set to '先月' (Last Month) from 2018-08-01 to 2018-08-31. A '再表示' (Refresh) button is visible. Below the configuration is a table of report data.

キャンペーン別	グラフ	クリック数	表示回数	コスト	CV数	クリック率	平均クリック単価	CPA	CV率
4		127	15,332	¥16,373.000	2.00	0.83%	¥128.921	¥8,186.500	1.57%
キッチンツール		16	766	¥2,961.000	0.00	2.09%	¥185.063	¥0.000	0.00%
服飾品		19	6,918	¥1,262.000	0.00	0.27%	¥66.421	¥0.000	0.00%
衣料品		20	6,235	¥1,505.000	0.00	0.32%	¥75.250	¥0.000	0.00%
食品		72	1,413	¥10,645.000	2.00	5.10%	¥147.847	¥5,322.500	2.78%

② レポートタグエディタで出力条件を設定

■ 操作手順

レポートタグエディタを起動し、各タブで設定



タブ	説明
現在のレポートデータ	パネルで設定した条件がディレクティブに変換された状態で表示されます。
フォーマット	レポートのフォーマットに関する条件を設定します。 [編集方式 - EDIT] は [値のみ上書き - paste] を選択します。 [セルの位置 - CELL] はレポートデータを出力するシート名とセル位置を入力します。例えば「Campaigns」シートの A2 セルから出力する場合、 Campaigns!A2 と記述します。その他は必要に応じて設定します。
出力項目	使用しません。
並び替え項目	レポートの並べ替えに使用する項目を設定します。

③ 設定内容をダウンロード

■ 操作手順

[ファイル形式] で [Sheetテンプレート] を選択 > ダウンロード



④ ディレクティブを修正

Google スプレッドシート用のレポートテンプレートで、よく使用するディレクティブを説明します。

指定が必須のディレクティブ

- OUTPUT_FORMAT
- OUTPUT_CODE
- ATTR_ORDERS

任意で指定するディレクティブ

- OPTIONS
- SHOW_HEADER
- TEXT_HEAD

【OUTPUT_FOMAT】

出力する形式を指定します。

Google スプレッドシートに出力する場合は、**OUTPUT_FOMAT=sheet** と記述します。

【OUTPUT_CODE】

出力文字コードを指定します。

Google スプレッドシートと連携する BI (ビジネスインテリジェンス) ツールの仕様により UTF8 で出力する場合は、**OUTPUT_CODE=UTF8** と記述します。

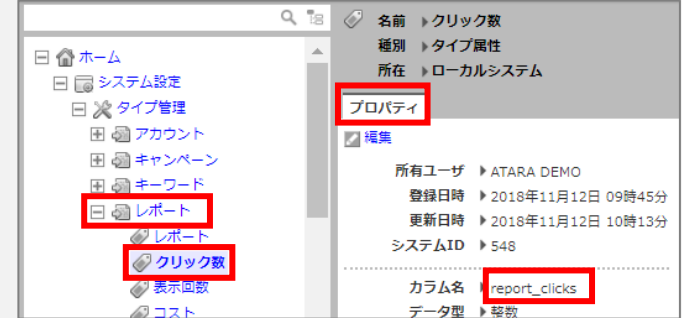
【ATTR_ORDERS】

出力項目を指定します。

指標を出力する場合、**{カラム名}:0** と記述します。

■ カラム名の確認方法

root ユーザで glu にログイン > ホーム > システム設定 > タイプ管理 > 対象のダイス種別 > 出力するアイテム > [プロパティ] タブ > カラム名



視点を入力する場合は、**@{番号}** と記述します。

■ 番号の確認方法

ダイスの [標準レポート] タブ > [視点] を指定 > [視点の列をすべて表示] にチェック > 再表示
番号は左から順に0,1,2...となる



例：

キャンペーン、広告グループ、クリック数を出力する場合、**ATTR_ORDERS=@1,@2, report_clicks:0** のようにカンマで区切って記述します。

【OPTIONS】

レポートデータを Google スプレッドシートへ貼り付ける時に、シート上の値をクリアします。

OPTIONS=clear_sheet と記述します。

【SHOW_HEADER】

ATTR_ORDERS で指定した項目について、Google スプレッドシートに glu の内部で決められたヘッダを出力します。

ヘッダを出力しない場合は、**SHOW_HEADER=report_show_header_none**

ヘッダを出力する場合は、**SHOW_HEADER=report_show_header_simple** と記述します。

* SHOW_HEADER= のように何も記述をしない場合、ヘッダは出力されます。

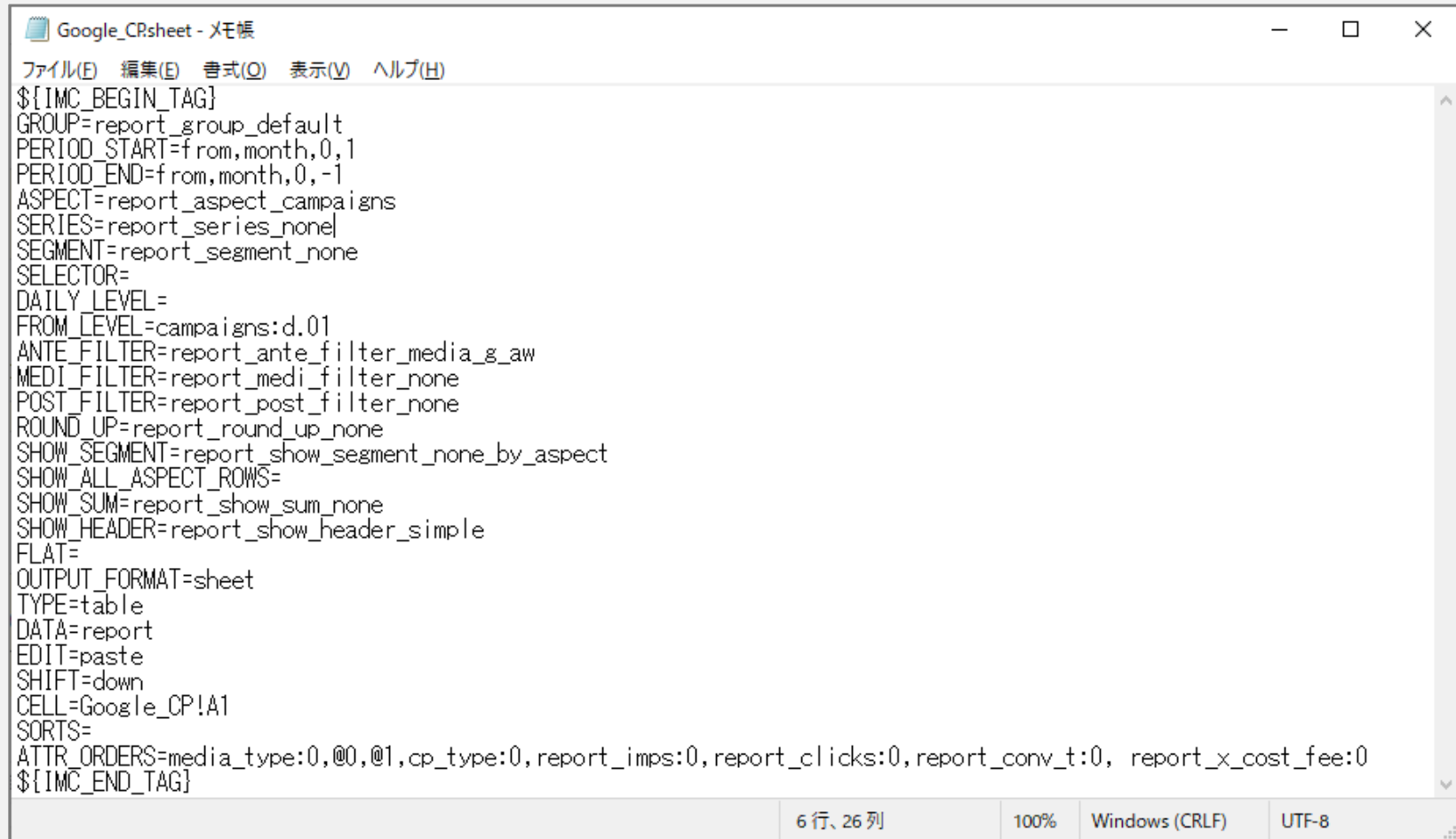
【TEXT_HEAD】

Google スプレッドシートに 任意の文字列のヘッダを出力します。

ヘッダに「CP、広告G、Click」と出力する場合は、**TEXT_HEAD=["CP","広告G","Click"]** と記述します。

* TEXT_HEADを使用する場合、SHOW_HEADER は SHOW_HEADER=report_show_header_none にします。

完成したレポートテンプレート例（Google広告のキャンペーン別レポート）



```
Google_CPsheet - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
${IMC_BEGIN_TAG}
GROUP=report_group_default
PERIOD_START=from,month,0,1
PERIOD_END=from,month,0,-1
ASPECT=report_aspect_campaigns
SERIES=report_series_none
SEGMENT=report_segment_none
SELECTOR=
DAILY_LEVEL=
FROM_LEVEL=campaigns:d.01
ANTE_FILTER=report_ante_filter_media_g_aw
MEDI_FILTER=report_medi_filter_none
POST_FILTER=report_post_filter_none
ROUND_UP=report_round_up_none
SHOW_SEGMENT=report_show_segment_none_by_aspect
SHOW_ALL_ASPECT_ROWS=
SHOW_SUM=report_show_sum_none
SHOW_HEADER=report_show_header_simple
FLAT=
OUTPUT_FORMAT=sheet
TYPE=table
DATA=report
EDIT=paste
SHIFT=down
CELL=Google_CP!A1
SORTS=
ATTR_ORDERS=media_type:0,@0,@1,cp_type:0,reportimps:0,reportclicks:0,reportconv_t:0,report_x_cost_fee:0
${IMC_END_TAG}
```


6行、26列 100% Windows (CRLF) UTF-8

⑤ レポートテンプレートの動作を確認

■ 操作手順

1. レポートテンプレートをgluにアップロードし、Google スプレッドシート出力用の作成条件を選択
対象のフォルダを選択 > [アイテム] タブ > 新規作成 > ファイル > ファイルを選択 > アップロード > オプションの [レポートテンプレートとして使用] [レポート自動作成] にチェック > [レポート自動作成] タブ > 作成条件を選択 > 保存
2. レポートテンプレートをダイスにリンク
対象のダイスを選択 > [アイテム] タブ > 整理 > ここへリンク > レポートテンプレートを選択 > 保存
3. ダイスの [タスク] タブで、タスクの [状態] が「正常終了」になっていることを確認
4. Google ドライブのマイドライブ上に、フォルダと Google スプレッドシートのファイルが作成されていることを確認
5. 希望通りの内容で出力されていない場合は、レポートテンプレートを修正
6. glu上のレポートテンプレートを更新
手順は [\(補足\) レポートテンプレートの更新方法](#) をご参照ください。
7. ダイスの [タスク] タブでタスクを再実行
対象のダイスを選択 > [タスク] タブ > 登録日時を設定 > 再表示 > タスクの左にある矢印マークを選択
8. Google ドライブ上で再出力したレポートの内容を確認

Google スプレッドシート出力例（Google広告のキャンペーン別レポート）


キャンペーン別レポート ☆ 📄 ☁️
 ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ 最終編集: 数秒前

100% ▼ | ¥ % .0 .00 123 ▼ | デフォルト... ▼ | 10 ▼ | **B** *I* ~~S~~ A | 🔍 📄 📊 ▼ | ☰ ▼ | ⏴ ⏵

M5 | fx |

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	メディア	アカウント別	キャンペーン別	キャンペーンタイプ	表示回数	クリック数	CV (のべ)	ご利用金額(Fee込)
2	AW	ATARA	一般検索A	SEARCH	132774	4368	114.36	378910
3	AW	ATARA	一般検索B	SEARCH	2363	375	7	126145
4	AW	ATARA	一般検索C	SEARCH	58654	98	0	7364.73
5	AW	ATARA	DynamicX	DISPLAY	9578687	7153	28	579447.54
6	AW	ATARA	ブランド	SEARCH	4493758	3382	49	208103.59
7	AW	ATARA	ALL	SEARCH	70333	38	2	17995.05
8	AW	ATARA	GDN	DISPLAY	5033304	3932	64	302565.44
9	AW	ATARA	ディスカバリー	DISCOVERY	7211	368	176	25369
10	AW	ATARA	その他	SEARCH	25372	6903	487	14523
11	AW	ATARA	東京	SEARCH	18722	4982	312	18343

(補足) レポートテンプレートの更新方法

修正したレポートテンプレートを glu 上のレポートテンプレートにアップロードします。

■ 操作手順 : glu 上のレポートテンプレートを更新する

対象のレポートテンプレートを選択 > [プロパティ] タブ > 編集 > ファイルを選択 > アップロード > 保存

